

臨床研究情報

2020年8月以降、NTT 東日本関東病院 高血圧・腎臓内科に通院された患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院高血圧・腎臓内科では、以下の臨床研究を実施しております。
この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たるとされる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

慢性腎臓病(CKD)患者におけるアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)の腎保護効果および家庭血圧との関連

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 高血圧・腎臓内科

研究責任者

並河 明雄 (高血圧・腎臓内科)

研究の意義と目的

高血圧症は心血管疾患の重要なリスク因子です。当院では家庭血圧を元にしたの血圧管理が高血圧症の合併症、特に慢性腎臓病の予防と管理に重要であると考えて診療を行っております。アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)は心不全患者さんの予後を改善するエビデンスがありますが、高血圧合併慢性腎臓病(CKD)患者さんの高血圧と腎機能へどのような影響があるかは、残念ながら十分に科学的な根拠はあるとは言えません。この問題を解決するため、当院の電子カルテデータから、ARNI(薬物名:サクビトリルバルサルタン)の処方を受けた患者さんの家庭血圧と診察室血圧、検査データを抽出し、家庭血圧と腎機能の関連を検討したいと考えています。

対象となる方

本調査では、2020年10月28日から2024年11月15日までに当科を受診し、サクビトリルバルサルタンの処方を受けた患者さんを対象とします。

実施方法

この研究は、NTT 東日本関東病院の倫理委員会の承認を受けて実施するものです。これまで

の診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、処方薬などのデータを収集して行う研究です。

実施期間

承認日より～2027年3月31日

個人情報の取り扱い

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたのカルテ情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、解析を行います。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等にて発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

費用

特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

利益相反

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。
尚、あなたへの謝金はございません。

拒否を申し出る機会

この研究への参加を希望されない患者さんは、下記の連絡先までご連絡いただければ、研究対象から外させていただきます。この研究のためにご自分(あるいはご家族)のデータを使用してほしくない場合は下記の連絡先まで、2026年5月11日までにお申し出いただければデータを破棄することができます。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。診療録からデータを抽出した後は、どなたのデータかを判別することが出来ないため、お申し出をいただいてもデータを消去することができません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 高血圧腎臓内科 並河明雄

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111(代表)

問合せ可能時間 平日 9時～17時